



くらしのまど

vol.4



扇風機の発煙・発火に注意！



事例)

- ・ 30年以上使用している扇風機から突然発火。
- ・ 久しぶりに使用した扇風機から、焦げくさいにおいがして、触れると熱かった。
- ・ 5・6年使用している扇風機が1時間ほど作動した後、モータが過熱して止まってしまう。



<確認・注意をするポイント>

- 1) スイッチを入れてもファンが回らない。
- 2) 羽根・羽根カバーが破損している。
- 3) 羽根の回転が異常に遅い、あるいは不規則。
- 4) 回転するときに異常な音や振動がある。
- 5) モータ部分が異常に熱い。
- 6) モータ部分が焦げくさい、あるいは煙が出る。
- 7) 電源コードを触るとファンが回ったり、停止したりする。
- 8) 電源コードが折れ曲がっていたり、破損している。

<アドバイス>

長年使用している扇風機は、熱・湿気・ホコリの影響により、内部部品が劣化し、発煙・発火しやすくなっているおそれがあります。

異常を感じた場合は、すぐに使用を中止し電源プラグを抜き、メーカーや販売店に連絡する、あるいは適切に廃棄するなどの対応をお願いします。

郡山市消費生活センター

電話相談 921-0333 (9:00~16:00)
来所相談 市役所分庁舎3階 (8:30~17:15)
(市民安全課内)

